

## 交流集会

### 交流集会 1

第4会場 6月3日(土)11:30~12:30

#### 改めて考える「認知症の人から発せられるサイン」 ～言葉や行動をどうキャッチし、ケアに活かすか～

鶴屋 邦江<sup>1)</sup>、宇都宮 豊<sup>1)</sup>、森本 景子<sup>2)</sup>、松永 春樹<sup>1)</sup>、立垣 祐子<sup>3)</sup>、西村 充弘<sup>3)</sup>、  
紀ノ岡 浩美<sup>3)</sup>、宮野 はるか<sup>1)</sup>、戸村 真手男<sup>1)</sup>

1) 新生病院 2) 神戸市立西神戸医療センター 3) 神戸常盤大学

### 交流集会 2

第4会場 6月3日(土)13:30~14:30

#### 看護研究倫理コンサルテーションの実践

有江 文栄<sup>1)</sup>、大西 香代子<sup>2,3)</sup>、箕輪 千佳<sup>4)</sup>

1) 国立精神・神経医療研究センター 生命倫理室 2) 京都府立医科大学  
3) 名古屋市立大学 4) 上武大学看護学部

### 交流集会 3 ライブ配信

第4会場 6月3日(土)14:40~15:40

#### 後進の育成を目的とした「がん患者と家族」に対する エンドオブライフケアとグリーフケアを視野に入れたカンファレンスの取り組み

安永 ちはる<sup>1)</sup>、中村 正子<sup>2)</sup>、中嶋 順子<sup>3)</sup>、白瀧 貴美子<sup>4)</sup>、城 亜希<sup>5)</sup>、  
遠藤 康恵<sup>6)</sup>、水野 直美<sup>7)</sup>

1) 愛知医科大学病院 2) 愛知医科大学 看護学部  
3) やまお訪問看護ステーション 4) うちぼり訪問看護ステーション桜乃  
5) 淡海医療センター 6) 岡山市立市民病院 7) 愛知国際病院

### 交流集会 4 ライブ配信

第4会場 6月4日(日) 9:00~10:00

#### コロナ対応からみるそれぞれのモラル・ディストレス ～患者・家族・看護師・看護管理者・看護教員・看護学生の立場に立って～

学術活動推進委員会

麻原 きよみ<sup>1)</sup>、相原 ひろみ<sup>2)</sup>、ウイリアムソン 彰子<sup>3)</sup>、小笹 由香<sup>4)</sup>、小野 若菜子<sup>1)</sup>、  
久間 朝子<sup>5)</sup>、田中 高政<sup>6)</sup>

1) 聖路加国際大学 2) 愛媛大学大学院 3) 神戸大学医学部附属病院  
4) 東京医科歯科大学病院 5) 福岡大学病院 6) 長野保健医療大学

交流集会 5 ライブ配信

第4会場 6月4日(日)10:10~11:10

編集委員会企画:会員と編集委員の意見交換

鶴若 麻理<sup>1)</sup>, 勝山 貴美子<sup>2)</sup>, 足立 智孝<sup>3)</sup>, 竹之内 沙弥香<sup>4)</sup>, 田中 美恵子<sup>3)</sup>,  
山内 典子<sup>5)</sup>, 山田 聡子<sup>6)</sup>, 八尋 道子<sup>7)</sup>

- 1) 聖路加国際大学:編集委員長 2) 横浜市立大学:副編集委員長  
3) 亀田医療大学 4) 京都大学 5) 東京女子医科大学八千代医療センター  
6) 日本赤十字豊田看護大学 7) 佐久大学

交流集会 6 ライブ配信

第4会場 6月4日(日)12:30~13:30

倫理的な組織風土を創るにはどのような要件が必要か?

勝山 貴美子<sup>1)</sup>, 宮坂 道夫<sup>2)</sup>, 田口 めぐみ<sup>2)</sup>

- 1) 横浜市立大学 2) 新潟大学

交流集会 7

第3会場 6月4日(日)13:40~14:40

Emic(当事者の視点)と Etic(観察者の視点):看護と倫理の対話

蔡 小瑛<sup>1)</sup>, 田中 真木<sup>2)</sup>, 中村 充浩<sup>3)</sup>, 松田 順<sup>4)</sup>

- 1) 梅花女子大学 2) University of Alberta 3) 東京有明医療大学 4) 帝京科学大学

交流集会 8

第3会場 6月4日(日)13:40~14:40

一般病棟における身体拘束最小化のあり方を検討しよう  
~身体拘束の定義と最小化の目標をどのように設定するか~

桐山 啓一郎<sup>1)</sup>, 佐藤 章伍<sup>2)</sup>, 松井 陽子<sup>3)</sup>

- 1) 名古屋市立大学大学院看護学研究科 2) 朝日大学保健医療学部  
3) 愛知医科大学看護学部

## 一般演題

### 口演 1 群 看護倫理実践報告

第 3 会場 6 月 3 日(土)11:30~12:30

座長 : ウィリアムソン 彰子 (神戸大学医学部附属病院)

- O-1-1 救急搬送される自殺企図患者への看護—精神看護チームの取り組み—**  
阿久津 優, 佐々木 優衣, 末武 友紀子, 守谷 俊  
自治医科大学附属さいたま医療センター救命救急センター
- O-1-2 認識の歪みや妄想を背景にもつ精神疾患を有する患者のその人らしく生きることの意味 ~身体治療を受ける場面における精神看護専門看護師の実践から~**  
遠藤 恵美<sup>1)</sup>, 勝山 貴美子<sup>2)</sup>  
1) 公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター 看護部  
2) 横浜市立大学医学部看護学科
- O-1-3 治療の差し控えや中止に関する意思決定における現状と課題**  
竹内 絵梨  
市立札幌病院
- O-1-4 コロナ禍における急性期病棟のがん終末期患者と家族の面会に関する課題**  
四家 智恵, 五十嵐 文子  
独立行政法人労働者健康安全機構福島労災病院

### 口演 2 群 看護倫理継続教育

第 3 会場 6 月 3 日(土)13:30~14:30

座長 : 竹之内 沙弥香 (京都大学大学院医学研究科)

- O-2-1 看護師の倫理的行動の向上を目指した倫理教育活動2年度目の取り組みと課題**  
荒井 房子, 齋藤 直毅  
沖縄県立宮古病院
- O-2-2 A 病院看護師の人生最終段階における意思決定支援に関する意識調査**  
渡辺 陽子  
尾道市立市民病院 看護部
- O-2-3 公衆衛生看護現場における“はじめての多職種倫理カンファレンス”の実践報告**  
藤田 登志美, 末永 佑弥, 鈴木 良実, 森 佳奈  
静岡県精神保健福祉センター

**O-2-4 急性期病院における道徳的思考と倫理的行動の質向上に向けた取り組み  
～看護管理者の安定した自尊感情に着目して～**

日高 智恵子

社会医療法人財団 池友会 福岡和白病院 看護部

**口演 3 群 卒業研究発表**

第3会場 6月3日(土)14:40～15:40

座長：足立 智孝（亀田医療大学看護学部）

**O-3-1 COVID-19 流行下での看護師への差別の状況 —新聞記事や実態調査からみる—**

石井 幸乃<sup>1)</sup>, 鶴若 麻理<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際大学看護学部 2) 聖路加国際大学大学院看護学研究科

**O-3-2 終末期がん患者と家族の療養場所選択に影響する要因と看護師の支援：  
看護師のインタビューを通して**

小島 加奈<sup>1)</sup>, 鶴若 麻理<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際大学看護学部 2) 聖路加国際大学大学院看護学研究科

**O-3-3 看護師からみた面会制限下での看取り：家族への影響を探究する**

笠井 梨菜<sup>1)</sup>, 鶴若 麻理<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際大学看護学部 2) 聖路加国際大学大学院看護学研究科

**O-3-4 看護師の食への援助における倫理的ジレンマの実態**

奥平 仁衣菜, 新城 慈

名城大学人間健康学部看護学科

**口演 4 群 さまざまな看護倫理**

第3会場 6月3日(土)15:50～16:35

座長：相原 ひろみ（愛媛大学大学院医学系研究科）

**O-4-1 ナイチンゲールの時代と現代の「取り残された人々」：  
COVID-19 などの感染症に焦点を当てて**

宮内 信治, 小野 美喜

大分県立看護科学大学看護学部

**O-4-2 研究対象者となる人への倫理的配慮やケアに関する方法論的視点  
—患者の声を聴くという倫理的配慮の視点を探求する—**

北尾 良太

京都大学医学部附属病院倫理支援部／東京都立大学

**O-4-3 ブログによる闘病記を研究対象にする際の倫理的配慮の実際**

中釜 英里佳, 小野 美喜

大分県立看護科学大学看護学部看護学科

口演 5 群 看護師の倫理的行動

第3会場 6月4日(日) 9:00~10:00

座長：八尋 道子（佐久大学看護学部）

- O-5-1 近畿圏内における精神科訪問看護師の倫理的行動の特徴と影響要因**  
元谷 かおり<sup>1)</sup>, 真継 和子<sup>2)</sup>  
1) 大阪医科薬科大学大学院看護学研究科 2) 大阪医科薬科大学看護学部
- O-5-2 患者の意向とチーム規範が対立する PCU の多職種カンファレンスに働きかける  
看護師の思考とその影響要因**  
高野 真優子<sup>1)</sup>, 鶴若 麻理<sup>2)</sup>  
1) 聖路加国際病院 2) 聖路加国際大学
- O-5-3 大卒新人看護師の倫理に関する気づきと対処に関する研究**  
名越 恵美  
岡山県立大学保健福祉学部看護学科
- O-5-4 A 病院救命救急センター看護師を対象とした倫理的行動力に関する調査**  
木村 禎  
札幌市病院局市立札幌病院看護部看護課

口演 6 群 看護倫理教育

第3会場 6月4日(日)10:10~10:55

座長：吉田 みつ子（日本赤十字看護大学看護学部）

- O-6-1 看護倫理学を受講した学生の看護倫理に対する感想の特徴的变化  
—初回授業と最終回授業における感想のテキストマイニング分析—**  
佐藤 聖一, 樋本 まゆみ, 北原 玉依, 堀井 さやか  
国際医療福祉大学 医療保健学部 看護学科
- O-6-2 LTD(話し合い)学習法を用いた「看護倫理」授業による学生の道徳的感受性の変化**  
高橋 梢子, 安部 史子, 川瀬 淑子, 平井 由佳, 岡安 誠子  
島根県立大学
- O-6-3 文献にみる「患者の語り」を取り入れた講義・演習における学生への配慮**  
糸川 紅子<sup>1)</sup>, 梅野 華乃子<sup>1)</sup>, 山下 早苗<sup>2)</sup>  
1) 日本赤十字秋田看護大学 2) 静岡県立大学

口演 7 群 意見・提言

第 3 会場 6 月 4 日(日)12:30~13:15

座長 : 山口 さおり (鹿児島大学医学部)

- O-7-1 入院患者としての体験を看護倫理的に捉え直す ~看護師の指示を無視した患者~  
藤田 登志美  
静岡県精神保健福祉センター
- O-7-2 カナダ看護師協会の倫理綱領からみた Equity(公平)への提言  
田中 真木  
University of Alberta
- O-7-3 患者視点でケアを受けて感じた看護職に求めること  
~患者の思いを聞くことの重要性~  
未永 佑弥  
静岡県精神保健福祉センター

## 示説 1 群 倫理的環境

オンデマンド配信

座長：山下 早苗（静岡県立大学看護学部・看護学研究科）

- P-1-1 倫理カンファレンスにおけるファシリテーター能力向上に向けた取り組み  
～個々の意見を尊重し対話できる職場をめざして～**  
 四家 智恵  
 独立行政法人 労働者健康安全機構 福島労災病院
- P-1-2 自治体の保健医療専門職を取り巻く倫理的環境**  
 小林 真朝<sup>1)</sup>，麻原 きよみ<sup>1)</sup>，根岸 薫<sup>1)</sup>，川崎 千恵<sup>2)</sup>  
 1) 聖路加国際大学大学院看護学研究科 2) 長野保健医療大学看護学部
- P-1-3 地域保健領域の倫理的職場環境尺度の開発**  
 河本 秋子<sup>1)</sup>，根岸 薫<sup>2)</sup>，小野 若菜子<sup>1)</sup>，麻原 きよみ<sup>1)</sup>  
 1) 聖路加国際大学大学院看護学研究科 2) 聖路加国際大学大学院博士後期課程
- P-1-4 病院職員へのメンタルヘルス対策の現状と課題－文献検討**  
 菊池 佳菜絵<sup>1,2)</sup>，寺本 健太<sup>2)</sup>，和辻 雄仁<sup>2,3)</sup>  
 1) 地方独立行政法人栃木県立がんセンター  
 2) 若葉保健師の会 3) 京都府中丹西保健所

## 示説 2 群 看護倫理継続教育

オンデマンド配信

座長：小野 美喜（大分県立看護科学大学看護学部）

- P-2-1 A 病院における看護師の倫理的能力の現状**  
 秦 千晴  
 株式会社日立製作所 日立総合病院
- P-2-2 A 病院における看護倫理教育プログラムの効果の検討  
～2020年と2021年の道徳的感受性と倫理的行動の比較～**  
 副枝 恵美<sup>1)</sup>，松田 順<sup>2)</sup>  
 1) 久留米大学病院腫瘍センター看護部 2) 帝京科学大学医療科学部看護学科
- P-2-3 コロナ禍における倫理教育の方法変更による看護倫理リクナーズの活動への影響**  
 塚本 由紀，中野 弓子，小島 幸世  
 愛知医科大学病院
- P-2-4 看護師を対象とした意思決定支援研修の取り組みと課題**  
 浜谷 千枝子  
 白十字会白十字病院看護部

## 示説 3 群 看護倫理教育

オンデマンド配信

座長：中尾 久子（第一薬科大学看護学部）

- P-3-1 コロナ禍における施設高齢者とのオンライン実習について**  
岡本 あゆみ, 永田 文子  
淑徳大学看護栄養学部
- P-3-2 看護教員が臨地実習で感じる倫理的ジレンマに関する実態調査**  
吉野 拓未  
熊本保健科学大学
- P-3-3 A 看護系大学の統合実習における看護倫理の学習効果**  
竹崎 和子, 門倉 康恵  
吉備国際大学 保健医療福祉学部 看護学科
- P-3-4 看護大学 1 年生の道徳的感受性尺度スコアの 1 年間の変化について  
— A 大学の事例 —**  
太田 勝正, 諏訪免 典子, 松田 正己  
東都大学沼津ヒューマンケア学部
- P-3-5 基礎実習前後での道徳的感受性の変化**  
夏目 美貴子<sup>1)</sup>, 滝沢 美世志<sup>2)</sup>, 太田 勝正<sup>3)</sup>  
1) 中部大学生命健康科学部保健看護学科 2) 名古屋学芸大学看護学部  
3) 東都大学沼津ヒューマンケア学部
- P-3-6 保健師教育における「公衆衛生看護の倫理」科目の展開**  
麻原 きよみ<sup>1)</sup>, 小野 若菜子<sup>1)</sup>, 小林 真朝<sup>1)</sup>, 浦口 真奈美<sup>1)</sup>, 河本 秋子<sup>1)</sup>,  
森田 誠子<sup>1)</sup>, 小西 恵美子<sup>2)</sup>  
1) 聖路加国際大学大学院 2) 鹿児島大学

## 示説 4 群 看護師が直面する倫理的課題

オンデマンド配信

座長：寺岡 征太郎（帝京大学医療技術学部）

- P-4-1 感染症看護における看護師の倫理的行動と倫理的課題(第 1 報)  
—感染症病棟の看護師へのインタビューより—**  
安岡 砂織<sup>1)</sup>, 大西 香代子<sup>2)</sup>, 福井 幸子<sup>3)</sup>, 中原 純<sup>4)</sup>, 矢野 久子<sup>1)</sup>  
1) 名古屋市立大学 2) 京都府立医科大学 3) 青森県立保健大学 4) 中京大学
- P-4-2 感染症看護における看護師の倫理的行動と倫理的課題(第 2 報)  
—ICN と CNS へのインタビューより—**  
福井 幸子<sup>1)</sup>, 大西 香代子<sup>2)</sup>, 安岡 砂織<sup>3)</sup>, 矢野 久子<sup>3)</sup>, 中原 純<sup>4)</sup>  
1) 青森県立保健大学 2) 京都府立医科大学 3) 名古屋市立大学 4) 中京大学



- P-4-3 視力障害かつ認知機能低下のある患者をケアする看護師の看護体験**  
松寺 未侑, 松下 友香, 渡邊 春陽, 福永 莉沙, 楠元 裕佳, 川畑 美賀  
鹿児島大学病院 看護部
- P-4-4 COVID-19 感染拡大に伴う面会制限下における終末期がん患者に対する看護実践  
～中山間地域に勤務する看護師へのインタビュー調査より～**  
門倉 康恵, 竹崎 和子  
吉備国際大学保健医療福祉学部看護学科
- P-4-5 日常的看護実践における倫理的葛藤場面において看護師が臨床的行為の選択に至る思考過程に関する国内研究の動向と課題**  
結城 佳子  
名寄市立大学 保健福祉学部 看護学科
- P-4-6 終末期看護を担う一般病棟看護師の葛藤に関する文献検討  
－患者と看護師の価値観の相違－**  
木村 貴子<sup>1)</sup>, 梶谷 佳子<sup>2)</sup>  
1) 大阪青山大学 健康科学部 看護学科 2) 京都橘大学 看護学研究科

## 示説 5 群 事例報告

オンデマンド配信

座長：長谷川 美栄子（社会福祉法人愛全会 高齢者総合福祉施設サン・グレイス）

- P-5-1 入院加療中の予後不良の COVID-19 患者の在宅看取りに向けての倫理調整**  
野口 忍  
社会医療法人仙養会 北摂総合病院
- P-5-2 患者の生きる希望と緩和ケアに行くことの葛藤**  
安藤 満代  
西九州大学子ども学部
- P-5-3 高齢癌末期患者への共同意思決定支援～入退院支援室の活動をとおして～**  
赤木 範子<sup>1)</sup>, 三堀 葉子<sup>1)</sup>, 田内 榮美子<sup>2)</sup>  
1) 沼隈病院地域医療支援センター入退院支援室 2) 沼隈病院訪問看護ステーション

## 示説 6 群 さまざまな看護倫理

オンデマンド配信

座長：佐伯 恭子（千葉県立保健医療大学健康科学部）

**P-6-1 Z世代のケアならびにケアの担い手に対するイメージについて  
— 高校生へのアンケート調査から —**太田 勝正<sup>1)</sup>，前田 樹海<sup>2)</sup>，青石 恵子<sup>3)</sup>，中山 奈津紀<sup>4)</sup>，新實 夕香理<sup>5)</sup>，  
嶋崎 和代<sup>5)</sup>，山田 聡子<sup>6)</sup>

- 1) 東都大学沼津ヒューマンケア学部
- 2) 東京有明医療大学看護学部
- 3) 熊本大学大学院生命科学研究部
- 4) 名古屋大学医学系研究科
- 5) 名古屋女子大学健康科学部
- 6) 日本赤十字豊田看護大学看護学部

**P-6-2 成人の大麻に対する意識調査 —意思決定に関わる要因に着目して—**高津 知世<sup>1)</sup>，浦口 真奈美<sup>2)</sup>

- 1) 聖路加国際大学大学院看護学研究科上級実践コース
- 2) 聖路加国際大学大学院看護学研究科

**P-6-3 養護教諭の抱く職務上の悩みが30年間でどう変わったか**浦口 真奈美<sup>1)</sup>，藤生 英行<sup>2)</sup>

- 1) 聖路加国際大学大学院看護学研究科
- 2) 筑波大学人間系

**P-6-4 日本のヘルスケア分野の文献にみるチーミング**川畑 孝広<sup>1)</sup>，八尋 道子<sup>2)</sup>

- 1) 佐久大学大学院看護学研究科修士課程，軽井沢町国民健康保険軽井沢病院
- 2) 佐久大学看護学部，佐久大学大学院看護研究科

**P-6-5 データに垣間見た看護師の思いと行動の乖離**

松田 順

帝京科学大学医療科学部

**P-6-6 看護研究における倫理的配慮と人を対象とする生命科学・医学系研究に関する  
倫理指針が必要とする倫理的配慮の違い**

—看護職の倫理審査委員会事務局員の立場から提案すること

北尾 良太

京都大学医学部附属病院倫理支援部／東京都立大学

示説 7 群 卒業研究

オンデマンド配信

座長：田中 真木（名古屋大学大学院医学系研究科）

**P-7-1 日本の看護学分野における音楽療法についての研究動向**

松崎 結愛<sup>1,2)</sup>，森枝 紗季子<sup>3)</sup>，青石 恵子<sup>3)</sup>

- 1) 元熊本大学医学部保健学科看護学専攻 2) 聖路加国際大学大学院看護学研究科  
3) 熊本大学大学院生命科学研究部

**P-7-2 地域在住高齢者における終活状況と「人生会議」の実際  
—「人生会議」促進に向けての検討—**

山根 夢妃<sup>1)</sup>，高橋 梢子<sup>2)</sup>

- 1) 元島根県立大学看護栄養学部看護学科 2) 島根県立大学看護栄養学部看護学科

**P-7-3 緩和ケア外来の現状と課題に関する文献検討**

久野 天音<sup>1,2)</sup>，犬飼 智子<sup>2)</sup>，名越 恵美<sup>2)</sup>

- 1) 岡山大学病院 2) 岡山県立大学保健福祉学部看護学科

**P-7-4 コロナ禍における学生の「学びの権利」保障について看護教員が感じる困難感**

岡田 万希奈，岡山 桜子，岡安 誠子

島根県立大学看護栄養学部看護学科

**P-7-5 小学校養護教諭が児童虐待を疑った状況と視点**

田淵 美咲，平井 由佳，安部 史子

島根県立大学看護栄養学部